

5. やまなし文学賞

■第21回概要

1 応募状況

小説部門

応募作品数 316編

- * 44都道府県から312編、及び海外4カ国（イタリア・インド・台湾・ベトナム）から4編
- * 男性222編、女性93編、不明1編（山梨県在住者16編）
- * 最年少者は16歳（県内男性）最高年者は88歳（県内男性）

研究・評論部門

推薦作品延数 121編

- * 自薦 15編（単行本 11冊）雑誌掲載 4編
- 他薦 106編（単行本 106冊）雑誌掲載 0編

2 選考委員

小説部門 坂上 弘・津島佑子・佐伯一麦
研究・評論部門 菅野昭正・高田 衛・十川信介

3 選考会

研究・評論部門 平成25年2月12日(火) 午前11時から午後2時30分
小説部門 平成25年2月20日(水) 午後2時から午後5時

4 選考結果発表

平成25年2月28日(木) 午後3時から 文学館ホームページ

5 選考結果

小説部門

やまなし文学賞

美里 敏則 「探 骨」

やまなし文学賞佳作

美杉 しげり 「瑠 璃」

大城 貞俊 「別れていどいちゆる」

研究・評論部門

やまなし文学賞

・安藤 宏 『近代小説の表現機構』(2012.3.27 岩波書店)

・鷺 只雄 『評伝 壺井 栄』(2012.5.25 翰林書房)

6 表彰式

平成25年3月13日(水) 午後2時～午後3時30分 当館研修室
選評 佐伯一麦 十川信介

7 新聞掲載

小説部門受賞作3作は、山梨日日新聞に掲載。